

関東地方整備局関東技術事務所は27日、来年5月にリニューアル予定の建設技術展示館(千葉県松戸市)で展示する次期展示技術を発表した。「防災・減災、国土強靱化、インフラ分野のDX技術」「インフラ分野の脱炭素化・GX(グリーン)技術」の3テーマで技術を募り審査の結果、76技術を選定した。

出展者と展示名称(仮称)は次の通り。

【防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術】

▽日本建設保全協会「スーパーホゼン式工法」Rアンカー▽建設無人化施工協会・建設無線協会「無人化施工技術」▽泉建設工業「IZW・Shield(イズ・シールド)」▽オート化学工業「オート」▽超耐シールド「TF2000」▽中日本ハイウェイ・エンジニアリング

名古屋「VIBRESシステム」▽金森藤平商事「NUKOTE(ニューコート)」ポリウレアラインングシステム▽セメント協会「土を固めるセメント系固化材」▽エコーエンジニアリング「スーパームルチモーダル工法」▽小泉製麻「不織布カバ防食工法」(NEAC工法+Qiset)▽パワープレスター工法協会「パワープレスター」▽ナカボテック「コンクリート中の鋼材の腐食防止技術」▽安藤ハザマ「コンクリート構造物の長寿命化に寄与する耐食技術」▽シバタ工業「ラパスチール」▽シバタ工業「流木ストッパー」▽日本道路「アスファルト舗装の長寿命化」▽ライフサイクルコスト「低減技術」▽中央開発「微地形表現図「SVMマップ」と傾斜センサー「感太郎」を活用した斜面評価モニター」▽JFE建材「鋼製流木捕捉工」▽HDスリット「津波漂流物防護柵津波バリア」▽オープンシールド協会「オープンシールド工法」▽IPH工法協会「IPH工法(内圧充填)「じゅうてん」接合補強」▽岡三リビック「診断対応型多数アンカー式補強土壁工法」▽ガイアート「延長床版システムプレキャスト工法」▽大林道路「高耐久

性アスファルト混合物」▽CDM研究会「CDM工法」▽NTTアドバンス「テクノロジー」超撥水(はっすい)材料「HIREC」▽NTTアドバンス「テクノロジー」腐食対策技術(粉体防錆塗料)「結露防止シート」▽河川ポンプ施設技術協会「河川用揚排水ポンプ」▽循環式ハイブリッドプラスチックシステム工法協会「循環式ハイブリッドプラスチック

ループ」流域全体で水災害を防止・軽減・復旧する技術」▽大成建設「グループ」リラクティブアルトHT舗装」▽ワンダーコーティングシステム「TRミックス」アクア」▽大成建設「グループ」ポストヘットパー工法」▽CFパネル工法」▽スーパージ工法」▽t.WAVE」▽大日本コンサルタント「社会インフラの防災・減災とメンテナンスの効率化

工精度管理システム」杭打キング「PLUS」▽サン・シールド」X R技術」(VR・AR)コンテンツ」▽日本キャタピラー「キャタピラ」DXソリューション」▽地崎道路「ACTUS&PSS」▽トブコン「キアボジ」シニング」▽ジャパン「ICT技術の活用による建設DX」▽コマツ「油圧ショベル用油圧式クイックカプラ」▽大日本土木「コテプリ」▽ピーコンアラート」▽若築建設「吊荷回転制御装置」水中「ジャイロ」、水中遠隔玉外し装置のコンピネーションによる運用」▽鉄建建設「コンクリート打設管理システム」▽ライト工業「ICT法面技術」▽五洋建設「AR安全可視化システム」▽竹中土木「小型地盤改良機によるTOFT工法」▽NIPO「NN-Next」▽Ver「2」▽東洋スタビ「STB-ICT」▽粒度改良工法」▽日特建設「スロップセイバー」▽オリエンタルコンサルタント「AIを用いた石礫の自動判読技術の開発」▽日本建設機械施工協会「施工技術総合研究所」▽施工総研「インフラ分野のDX技術」▽サイテック「ジャパン」▽Triable Site Vision

▽フジクラ「防災・減災、国土強靱化を支える最新情報通信ケーブル」▽酒井重工業「ICTローラー」▽ICT路面切削機」▽清水建設「3眼カメラ」配筋検査システム「写らく」▽前田建設「クラウド型」ICT土工現場品質管理(仮)次世代「αシステム」▽太平洋セメント「RFID」構造物診断技術「Wimo」▽東洋建設「港湾における防災DX技術の推進」▽日本インシーク「RID&Road Infrastructure Database」▽福井コンピュータ「3D点群」BIM/CIMモデルを活用した建設DXソリューション

【インフラ分野の脱炭素化・GX(グリーン)技術】

▽鹿島「カーボンニュートラル」に対する鹿島の取り組み」▽旭コンクリート工業「TB(タッチポイント)工法」▽新ボックス型「アグア」ECOIC-L(エコ・クリーンリフト)工法」▽酒井重工業「ICTローラー」および「ICT路面切削機」▽大成建設「大成建設の脱炭素化」GX・DX技術」▽前田道路「低炭素素材「低炭素素材」の製造・販売による、地球にやさしい道づくりにへの挑戦。

次期展示76技術を選定

関東整備局関東技術 建設技術展示館リニューアル